

第 29 回全九州スキー技術選手権大会開催要項

- 【主催】 S. A. J 九州地区協議会
- 【後援】 S. A. J 全九州スキー指導員会
- 【主管】 S. A. J. 九州地区協議会教育部会
- 【会期】 2021 年 1 月 31 日 (日)
- 【会場】 九重森林公園スキー場
- 【日程】 1 月 31 日 (日)
- | | |
|---------------|----------------------------|
| 07:30～08:00 | 受付 (外部チケット売り横) |
| 08:30～08:45 | 開会式 (レストラン前デッキ) |
| 08:50～09:10 | 試走 (各自 1 本) |
| 09:20～09:50 | 団体戦 (大回り、小回り、規制) |
| 09:50～10:00 | チャレンジ技術選 |
| 10:00～12:30 | 個人戦 |
| (12:30～12:40) | コース整備) |
| 12:40 | コース開放 |
| 15:00～ | 閉会式・成績発表
(下部リフト乗り場前駐車場) |
- 【競技種目】
- 1 団体戦 (クラブ対抗・1 チーム 3 名)
 - (1) 総合斜面・大回り
 - (2) 総合斜面・小回り
 - (3) 総合斜面・小回り規制 (リズム変化、フォールラインの移動は自由)
 - 2 個人戦 (男子、女子、シニア)
 - (1) 総合斜面・大回り
 - (2) 総合斜面・小回り
 - (3) 総合斜面・小回り規制 (リズム変化、フォールラインの移動は自由)
 - 3 チャレンジ技術選 (年齢・性別は問わない)
総合斜面・フリー
- 【参加資格】
- 1 個人戦 (男子、女子、シニア)
 - (1) 九州各連盟を通じて当該年度の SAJ 会員登録を行なっている者
 - (2) 「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険に加入済みの者
 - (3) 中学生を除く満 15 歳以上で 1 級以上の認定を受けた者
(但し 18 歳未満の者は保護者の承諾を得た者)
 - (4) (1) 以外の者で (2) 及び (3) を満たし、尚且つ表彰の対象から除外されることを認める者。(オープン参加とする)
 - (5) シニアにあっては 50 歳以上の男女
 - 2 団体戦
 - (1) 個人戦資格 (1) (2) (3) に該当する者
(18 歳未満は保護者の承諾を得ること)
 - (2) 同一クラブで編成する
但し、1 名のみクラブ外の者を認める
 - (3) 表彰の対象から除外されることを認めたチームは、(2) 項を免除する
(オープン参加とする)

3 チャレンジ技術選

- (1) 斜面を安全に滑走できる（SAJ 2級程度以上）者
- (2) 競技時における傷害に対し自己責任で対処できる者（未成年者は保護者の同意を受け、保護者が申し込む）
- (3) 8時45分にスタート地点に集合可能な者（滑走後、現地解散）
- (4) 出場者は抽選による10名程度とし、申し込み締め切り後に抽選結果を通知します
- (5) 参加費は無料とするが、リフト料金は選手料金を適用しない

【順位の設定】 1 団体戦

- (1) 各種目の採点は5審3採用とし、種目毎に順位を付ける
- (2) 各種目の順位を合計し、順位合数の少ないチームを上位とする
- (3) 同位の場合、合計得点により上位を決定する

2 個人戦

- (1) 各種目の採点は、5審3採用とする
- (2) 総合成績の順位は、全種目の合計得点により決定する
- (3) 同点の場合、同位とする

3 チャレンジ技術選

現地での採点のみ。

【表彰】 総合成績により、団体、男子、女子、シニア共に3位までを表彰する
チャレンジ技術選の表彰は行わない

【申込方法】 参加者及び参加団体は所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加料振込みのコピーを添え郵送又はメールにて申し込むこと（FAXは禁ずる）
チャレンジ技術選希望者の内、未成年者は郵送とする。（保護者の同意を得る為）
（可能な限り連絡先にメールアドレスを記入のこと／団体戦の場合は必須）

【申込み先】 〒849-0501
佐賀県杵島郡江北町山口 3603-1
吉丸賢次
Mail ssa359@skisaga.net

【申込締切】 2021年1月15日（金）必着

【参加料】 団体戦：5,000円、個人戦：4,000円、チャレンジ技術選：無料

【振込先】 佐賀県スキー連盟 教育部長 吉丸賢次
佐賀銀行 鹿島支店 普通 2002025

【その他】 1 積雪の状況により、競技の中止若しくは種目の変更をすることがある
2 競技規則は全日本スキー技術選手権に準じるが、使用する用具用品についてはSAJ公認を推奨とする
3 中止の場合は参加料の半額を返却する
4 入場料、リフト券は各自で購入する事
今年度はおおいた得楽キャンペーンの利用を進めます。
問い合わせ先 TEL:0570-081-189
5 記入頂いた個人情報については、本競技会以外の目的には使用しません

【問合せ先】 SAJ九州地区協議会教育部 宇野 和明 TEL：090-3320-5669
E-MAIL：meisho@carrot.ocn.ne.jp

第 29 回全九州スキー技術選手権大会申込書（個人戦）

入金確認

大会参加に際しましては、損害事故の防止に十分な注意を払うとともに、私が原因で発生した事故に対しましては自己責任において処理することを認め、参加を申請します。

ふりがな		性別	生年月日	西暦
氏名		男・女	年齢	年 月 日 歳（大会日現在）
所属県連		所属クラブ名		
資格	2級・1級・テク・クラ・準指・正指 その他	S A J 会 員 N O		
エントリークラス		男子 ・ 女子 ・ シニア ・ チャレンジ		
住所	〒			
連絡先		携 帯 電 話		
M A I L				
緊急時の連絡先				
氏名 (間柄)		連 絡 先		
出場費 振込日	月 日（他の参加者及び団体戦と合算した場合は詳細を備考へ記入）			
承諾欄	18歳未満の参加者及びチャレンジ技術選参加者で未成年者 参加資格について理解し承諾します。			
	保護者名 (印)			
出場回数	回目	過去の成績	第 26 回	位

シーズン券 あり ・ なし

第 29 回全九州スキー技術選手権大会申込書（団体戦）

入金確認

大会参加に際しましては、損害事故の防止に十分な注意を払うとともに、私が原因で発生した事故に対しましては自己責任において処理することを認め、参加を申請します。

ふりがな						
代表者氏名			所属県連			
所属クラブ名						
代表者住所	〒					
連絡先			携帯電話			
MAIL						
	ふりがな 氏 名	SAJ 会員番号	性別	資格	年齢 (大会日現在)	
1 規制			男・女			
2 大回り			男・女			
3 小回り			男・女			
出場費振込日	月 日 (他の参加者及び団体戦と合算した場合は詳細を備考へ記入)					
承諾欄	団体戦のみの参加者に 18 歳未満の者がいる場合					
	参加資格について理解し承諾します。					
	保護者名				Ⓜ	
出場回数	回目	過去の成績	第 26 回		位	

シーズン券 あり ・ なし

全九州スキー技術選手権大会競技規則

2019.10.10

- 1 採点方式は、各種目を100点満点とした減点法で採点し、最上位と最下位の得点を排した5審3採用制により有効得点を決定する。
- 2 競技者はスタート地点に集合し、スタート審判のコールに応答しなければならない。
- 3 競技者は前者の出発後、直ちにスタート地点に移動し、出発のための準備を行う。
出発はスタート係の合図により、速やかに出発する。出発しない場合は、当該種目は棄権とする。
- 4 演技はスタートライン（ポール）からゴールライン（ポール）通過までとし、ゴールライン通過後は安全確保のため努めて停止するものとする。
- 5 演技途中で競技を中止する場合は、ストックの×印等により伝達し、以後の指示を待つ。
- 6 帽子、ヘルメットの装着は義務とし、ワンピースの着用は禁ずる。
(ヘアバンド及びキャップは帽子と認めない)
- 7 インспекション及び試走並びに整備等でコートに進入する場合は、ビブを着用しなければならない。
- 8 使用する用具・用品については努めてSAJ公認のものを使用する。
- 9 抗議については、ゴール後直ちに競技者本人がセクレタリー（又は審判長）に申し出る。
- 10 不測の事態によりスタートの遅延若しくは競技を中止する場合は、セクレタリー（又は審判長）に申し出る。
- 11 安全及び競技規定に反する、或いは競技者として相応しくない行為を認めた場合、競技を中止させる場合がある。
- 12 状況により、競技コート及び競技種目の変更を行う場合がある。
- 13 競技各種目は、設定された条件や状況に適合した回転弧、スピードで行う。
- 14 規定にない状況が生じた場合、技術代表及びセクレタリー並びに審判長の3者協議により決定する。
- 15 この競技規則の改正はSAJ九州地区協議会教育部会の議決による。

統制事項等

- 1 一般客との危害防止のため、コート外における滑走スピードには充分配慮し、周囲へ不安感を与えないよう着意すること。
競技コートまでの移動については、一般オープンまでの間、上部ゲレンデの整備を保つため、ゲレンデの脇を滑り、下部へ移動すること。（一般客の方々へ整備されたバーンを提供するため）
- 2 競技スケジュールは目安であり、競技進行には注意を払い、スタートに遅れることのないように。
- 3 安全確保等のために、競技途中で臨時にコート整備を行う場合がある。
- 4 コート整備には積極的に参加すること。
- 5 係員の指示には積極的に従い、円滑な競技会の進行に努めること。
- 6 用具、用品の安全確認は自己責任において確実に実施すること。
- 7 現地関係者の協力及び各関係機関の尽力の下に大会が開催されることを認識し、競技者として相応しい姿勢で大会に臨み、一般スキーヤーの規範となること。
- 8 登行リフト、競技時間中のリフト乗車は必ず ビブスを目視できるように着用する事
著しく規範を乱す行為があった選手については、失格を含めた処分を科す場合がある。

